24　文明開化

p.96～97

新しい時代の幕あけ

教師用シート

※幕末から明治時代にかけての学習の導入としても使用できます。

【ねらい】

２つの絵を見て，江戸時代から明治時代にかけて人々の生活の変化があったことがわかる。

【授業展開例】

◆資料集P.96～97を開く。

説明　この２つの絵は，江戸時代と明治時代初めの東京日本橋近くをえがいた様子です。遠くには江戸城と富士山が見え、ほぼ同じ場所からえがいたものとわかります。

発問１　２つの絵を見て気づいたことを書きましょう。また，江戸時代，明治時代の絵はそれぞれどちらでしょうか。

◆資料集またはノートなどに書かせ，発表させる。

支援：人々が何を行っているか，どのような服装や持ち物があるか，どのような建物があるか，などに注目させる。どこに注目すればよいかわからない子には，「探してみよう！」にある絵を探させてもよい。

◆付属ワークシートを配る。またはノートを用意させ，江戸時代，明治時代それぞれで人の様子や持ち物，建物などに分類させた表をつくる。

発問２　この表にそって，分類していきましょう。

◆まとめた表から，社会、人々のくらしの変化があったことを気づかせる。

◆学習問題，または「まとめ」を提示。

★学習問題

（例）明治時代になり，このような人々のくらしの変化が起きたのはなぜでしょうか。

★まとめ

（例）明治時代になり，都市部では人々の服装や生活が洋風のくらしに変わってきた。